



ひ - び - き

令和元年6月20日

立派にやりぬいた5日間！ 自分から進んで&最後まであきらめず。 そして、仲間と協力して！

6月3日（月）から7日（金）まで、4泊5日で実施した5年生の自然学校。
最終日、少し雨がふったものの、全体的には天候に恵まれ、ここ数年実施出来ていなかった登山も行うことができました。

自然学校では、大好きな家族から離れて仲間と一緒に過ごします。当然、自分たちのことは自分たちでやらないといけません。一人ではできないことが、仲間と一緒にやったらできること。助け合い、協力することの大切さを学びます。そして、何より、家、家族のありがたさ。どれだけ、自分がお父さん、お母さんをはじめ、多くの方に支えられながら生活しているかということを感じる5日間でもあったと思います。まさに、これが、体験を通じた学びです。

子どもたちは、3つの目標。①自分から進んで取り組むこと ②最後まであきらめずやりぬくこと ③仲間と協力し助け合うこと。この3つの目標をみごとに達成してくれました。よくがんばったと思います。

その活動ぶりは、本校のホームページの学校ブログでも紹介していますので、ご覧ください。

大切なことは、その学びをこれからの生活に生かすこと！です。期待しています。



自然学校の活動ぶり（写真含む）は、弘道小学校のホームページにアップしているブログに掲載しています。まだ、ご覧いただいたことのない方は、ぜひ一度ご覧ください。

◆ホームページ <http://www2.city.toyooka.hyogo.jp/edu/school/koudou-es>

◆ブログ <http://koudoues.blog.fc2.com>

中学校に進学したみんなは??? (小中連絡会)

6月14日(金)この4月、出石中学校に進学した44名が、中学校でどのように過ごしているか様子を観に行ってきました。

卒業生の子たちが、6年担任や校長の顔を見ると、にこっとしてくれました。その瞬間がとってもかわいらしくて…。とりあえず、順調に中学校生活をスタートすることができてよかったと思いました。

中学校に入学して2ヶ月半ですが、すっかり他校の生徒とも仲良くなり、話をしながら学習に取り組んでいる姿は、やはり中学生だなと感心しました。

中学校の調査では、「学校が楽しいか」という質問に、「楽しい」が51.6%、「どちらかといえば楽しい」が42.9%。合わせると94.5%の生徒が楽しいと回答しているそうです。素晴らしいことだと思います。

これからも、元気に、生き生きと勉学や部活動に取り組んでくれることを期待しています。



「こころ」の中は見えないからこそ…

人の「こころ」は、大変繊細で、こわれやすいものです。

「こころ」が傷つくと、発熱したり、頭やお腹が痛くなったりと、いろいろな身体症状がでてきたりすることもあります。それだけ、「こころ」は、私たちに大きな影響を与えるものです。

しかし、悲しいかな「こころ」の中は見えません。だから、時には、何気ない(言っている方はまったく悪気はない)一言が、人の「こころ」を傷つけ、悲しい、つらい思いを与えてしまうこともあります。

学校は集団で生活する場なので、当然、いろいろ人がいて、それぞれがいろいろな考えをもっています。みんなちがうのです。だから、全部自分と同じだという考え方は間違っていると言えます。

《大切な学び①》

- 自分がされて嫌だと思ふことは、人にはしない!
- 自分が言われて嫌だと思ふことは、人には言わない!



《大切な学び②》

- されて嫌なこと、言われて嫌なことは、相手に「言わないで」「しないで」と伝える
- 相手から「言わないで」「しないで」と言われたら、二度と「言わない」「しない」

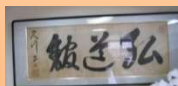
創立記念日(6月17日)



6月17日は、弘道小学校の創立記念日でした。この学校ができたのは、明治6年。「出石小学校」としてスタートしています。したがって、今年で146年(146歳)を迎えました。「弘道小学校」という名前になったのは7年後の明治13年でした。

しかし、本校のルーツは、江戸時代の出石藩の藩校「弘道館」にあります。それから数えると、なんと244年(244歳)ということになります。

伝統ある「弘道校」。私たちは、「弘道校」で学べる幸せを感じつつ、これまでから脈々と続く「人こそが道を弘める」という、人を育てることを大切に取り組んでいきたいと考えています。今後ともよろしくお願いたします。



プールが始まりました!

今年のプール使用第1号は、何と1年生でした。「キャ、キャ」言いながら水遊びを楽しみました。(6月19日)

